

# 謹賀新年

令和3年の新春にあたり、町長、議長、教育長から  
年頭のごあいさつを申し上げます



謹んで新春のお慶びを申し上げます

毎年間違いなく訪れる新年も、平穩で何の心配もない年はほとんどありません。折角の新年、楽しく笑顔で明るく生きたいの想いは誰でもありましようが、現実には「苦しみや悲しみ、悩みを抱えながら、そのひとつひとつに真正面から向き合いながらの毎日が結構あります。これがつまるどころ本当の人生かも知れませんが、明るく揚々と明けた年が最愛の人を失った年になってしまったり、想いも寄らない

突然の出来事がおこったり、予定計画したことが突然中止になったり、良いにつけ悪いにつけ「何でもあり」がこの世の中、と言われます。70歳を超す私ですから人並みの人生経験から、そんなことは世の常、自然の摂理と経験値から半ば理解できますが、時には神様はこの世にいないのかとつぶやきたくなる場面に遭遇することもあります。逆に小さな喜びでも少し続いただけで恐ろしくなることもあつ

たりします。

例年、一定以上の額を納税していただいている事業主を対象に新年のご挨拶訪問をしておりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大状況に配慮し、訪問による対面での挨拶を自粛させていただきます。

昨年の今頃は、台風第19号の反省と次年度に向かったの再発防止に備えての防災対策をどうするかが、多くの自治体話題の第1位でした。しかし今年は何十年振りの台風上陸無し、逆に上陸したのはコロナウイルスでした。同じ自然災害でも、目には見えず風雨も何の現象もおこさず、ただ感染拡大を繰り返す症状、これを収めるための対策は、近代的な人間生活を原始に戻すことと同源の破滅的改革を行う以外にはないと思える希な難しい対応をせまられている状況に直面しようとは誰が考えたかであります。接触（人と人との距離）、集団（個、風通し（建物）、行動、交流、食の楽しみ、呼吸にまで注文が及ぶなど、列挙されたものは全て今までの人間生活を否定する新生活様式の要素であります。ワクチン出現によって、笑い話のように解決できるか、二兎を追う政策が通用するか、半年後一年後はどうなっているのか。絶対的対応がまだ見込めない中、自然の摂理とヒト社会の矛盾を考える令和3年の年頭であります。



議長 延山宗一

町民の意志を代弁する責任

皆様におかれましては新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染者が確認されてから一年、今や世界中に広まっています。県内もほぼ全域に拡大し、感染防止対策として、不要不急の外出を控えることや人と人との接触は最小限にするなどの対応が求められています。コロナという「外圧」が生じたことにより、これからは新しい生活様式が求められ、当たりまえであったことが当たりまえでなくなっています。議会としましては、町民生活や地域経済への影響が最小となるよう行政機関と連携協力し、必要な対策を推進していきたく考えています。

議会は町民の意思を代弁する責任を負うとともに具体的な政策の提言、行



町長 栗原 実

財政運営の監視機関としての役割があります。板倉町議会は、町民参加を基本とする開かれた議会として「議会報告会」の開催や、議会の立場から町事業が適正かつ効果的に執行されているかを審査する「事務事業評価」を実施し、予算編成に反映するよう提言しています。

議会は、町民との信頼関係を深めていくため、幅広い年代の住民や団体の意見・要望を把握しなければなりません。そして町執行部と議論を重ね、共に同じ方向性でまちづくりに取り組みることが、町の発展につながるものと思えます。結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

「凡事徹底」を旨として

新年明けましておめでとうございませう。町民の皆様には、令和3年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。この度、教育長に就任いたしました赤坂文弘です。館林第十小学校で教職の道をスタートしましたが、大半はこの板倉町に勤務させていただきました。これからは、諸先輩方が築き上げてきた板倉町の教育を、さらに前に進めることができよう精一杯取り組んでいく所存です。さて、今の教育界には変革の波が押し寄せています。ICTを活用した情報教育、小学校における英語・小中学校における道徳の教

科化など新たな取組が始まっています。不易流行という言葉がありますが、流行を追いながらも不易の部分も忘れてはなりません。その中で大切にしたいことが「凡事徹底」です。日常生活の中の当たり前前することをないがしろにせず、基礎基本を大事にし徹底して行うという意味です。何事にも共通することであり、継続すれば大きな力になります。本年も、これからの様々な活動がスタートしますが、「凡事徹底」を旨として取り組んでいきたいと思えます。町民の皆様には、本年が健やかで実り多い年となりますようご祈念申し上げます、新春のごあいさつといたします。



教育長 赤坂文弘